

適用規格		ISO/IEC 11801 クラスD（カテゴリー5）			
定 格	使用温度範囲	-40℃～85℃（注1）	保存温度範囲	-10℃～60℃（注2）	
	電 圧	AC 100V, DC 100V	使用湿度範囲	10%～90%	
	電 流	4A / PIN（注4）			
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗（初期値）	100mA（DC OR 1000 Hz）以下で測定する。	①端子接触抵抗：10mΩ以下（注3） ②ｼｰﾙﾄﾞ板接触抵抗：50mΩ以下（注3）	○	—
	絶縁抵抗（初期値）	DC 500Vで測定する。	5000MΩ以上。	○	—
	耐電圧（初期値）	AC 1500Vの電圧を1分間印加する。 ・雄端子－雄端子間 ・雄端子－Rｼｰﾙﾄﾞ板RA間	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
機 械 的 性 能	雄端子単体挿抜力	適合端子（ﾌﾗｸﾞ側雌端子）で測定する。	挿入力 12N 以下、抜去力 0.5N 以上。	○	—
	総合挿抜力	適合ｺﾈｸﾀで測定する。	挿入力 60N 以下、抜去力 15N 以上。 （代表値：挿入力34.7N、抜去力33.9N）	○	—
	繰り返し動作	500 回の抜き差しを行う。	①端子接触抵抗：25mΩ以下（注3） ②ｼｰﾙﾄﾞ板接触抵抗：70mΩ以下（注3） ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10～55Hz、片振幅 0.75mm、 3軸方向各 2時間試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性 （鉄道車両用 ﾗﾝﾀﾞﾑ振動）	JIS E 4031 区分1 等級B 振動周波数：5～150Hz 加振条件rms値m/s ² ASDレベル(m/s ²) ² /Hz 7.90 1.857 3軸方向 各5時間試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490m/s ² 、持続時間 11ms、 正弦半波 3軸両方向 各3回試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないと。	○	—
環 境 的 性 能	耐衝撃性 （鉄道車両用）	JIS E 4031 区分1 等級B 衝撃方向 ピーク加速度m/s ² 公称作用時間ms 3軸両方向 50 30 各3回試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないと。	○	—
	温度サイクル	温度 -40→15～35→125→15～35℃ 時間 30→2～3→30→2～3分 を 5 サイクル試験する。	①端子接触抵抗：25mΩ以下（注3） ②ｼｰﾙﾄﾞ板接触抵抗：70mΩ以下（注3） ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐熱性	温度 105℃±2℃ 中 96時間放置する。 （かん合放置）	①端子接触抵抗：25mΩ以下（注3） ②ｼｰﾙﾄﾞ板接触抵抗：70mΩ以下（注3） ③絶縁抵抗：10MΩ以上。 ④破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐寒性	温度 -55℃±3℃ 中 96時間放置する （かん合放置）	①端子接触抵抗：25mΩ以下（注3） ②ｼｰﾙﾄﾞ板接触抵抗：70mΩ以下（注3） ③絶縁抵抗：10MΩ以上。 ④破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△					
備考			承認	RI. TAKAYASU	17.01.19
上記規格値は適合コンタクトを組み込んだ、適合ｺﾈｸﾀでの性能を示す。 試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402、IEC-60512を適用している。			検 図	AH. KODAMA	17.01.19
			担 当	KG. OKITA	17.01.19
			製 図	KG. OKITA	17.01.19
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目		図番	SLC-128880-00-00		
HRS	製品規格表		製品名	TJ10L(2)-8P	
	ヒロセ電機株式会社		製品ｺｰﾄﾞ	CL236-3233-0-00	△ 1/3

環境性能	耐湿性	温度 60℃±2℃, 湿度 95±3% RH中に96時間放置する。 (かん合放置)	①端子接触抵抗: 25mΩ以下 (注3) ②シールド板接触抵抗: 70mΩ 以下 (注3) ③絶縁抵抗: 10MΩ以上 (乾燥後) ④破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	混合ガス	H ₂ S 0.1±0.02ppm, SO ₂ 0.5±0.1ppm, 温度25±2℃ 湿度 75±5% RH中に96 時間放置する。(かん合放置)	接触部に機能を損なうようなはなはだし い腐食がないこと。	○	—
	塩水噴霧	濃度 5%の塩水, 48時間放置する。 (かん合放置)	接触部に機能を損なうようなはなはだし い腐食がないこと。	○	—
	はんだ耐熱性	はんだ温度 260±5℃, 浸せき時間10±1秒間 で試験する。	外観の変形及び端子などに著しいガタが ないこと。	○	—
	はんだ付け性	はんだ温度 235±5℃, 浸せき時間5±0.5秒間 のはんだ付けを行う。	はんだ浸せき面の95%以上が新しい はんだで濡れていること。	○	—

(注 1) ①動作の保証できる範囲は人の活動できる温度としています。
②使用温度範囲は通電による温度上昇も含まれます。
③適合ﾌﾟﾗｸﾞと加合した状態での値となります。
(注 2) 保存温度範囲は、梱包資材を含めた
未使用状態の保存条件を示しています。
(注 3) ケーブルの導体抵抗は含みません。
(注 4) この値は、基板設計・使用ケーブルにより変わります。

コネクタ仕様補足事項

1. RoHS指令

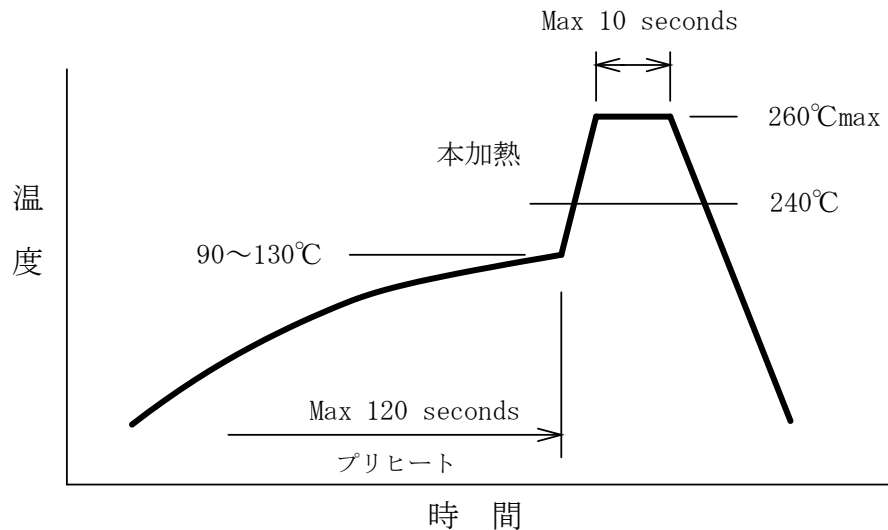
適合: RoHS規制6物質 不使用を保証

2. 詳細マテリアル情報

別紙参照

3. はんだ付け条件

◇フロー条件 (Sn-Ag-Cu系はんだを使用)



◇手はんだ条件 (Sn-3.0Ag-0.5Cuはんだを使用)

はんだコテ先温度: 380°Cmax、はんだ時間: 3秒max

※リフローは不可 (リフロー炉の通過不可)

注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目		図番	SLC-128880-00-00		
HRS	製品規格表		製品名	TJ10L (2) -8P	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL236-3233-0-00	△ 2/3

4. 質量

21.9 g

5. コーティング可否

コーティング不可

6. 梱包形態

梱包指定書（ATAP-E3146）参照

7. 正式発注型名・命名規則

T J 1 0 L (2) - 8 P
① ② ① ③ ④ ⑤

①シリーズ名称	TJ*L
②実装方式	10:ライトアングルD I Pタイプ 20:ストレートD I Pタイプ
③ポート数	(1):1ポート (2):2ポート
④極数	4:4極 8:8極
⑤コネクタ種別	P:レセプタクルコネクタ(雄端子) S:プラグコネクタ(雌端子)

注 QT:確認試験 AT:製品検査 O:適用項目		図番	SLC-128880-00-00		
	製品規格表		製品名	TJ10L(2)-8P	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL236-3233-0-00	 3/3